

児童発達支援事業所における自己評価結果

公表：令和 6年 3月 24日

事業所名 ワンステップスマイル徳延教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2		活動には十分な広さとスペースを設けています。
	2	職員の配置数は適切であるか	8	1		児童発達支援では基準人員を大きく超える指導員で対応している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	6	1	事業所が2Fにあり階段となっている。手すりも階段のすべり止めは取り付けた
	4	事業所は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	8	1		昼と夕方の2回、清掃を行っている。床は次亜塩素酸ナトリウムで拭きあげている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	3		毎日の終礼で振り返りを行い、月に1回のスタッフ会議で協議している。外部研修は伝達講習として行っている。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	1		スタッフ会議にて協議し、改善につなげている。
	7	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	1		ホームページにて公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	3		外部評価は行っていない。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	3		自治体の研修を中心に定期的に行っている。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	1		日々、個別の記録を行っている。その記録などをもとに支援計画に落とし込んでいる。常により良い計画をたてられるよう努めている。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1		使用している。
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	1		計画に沿った支援を心がけています。
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9			全常勤職員会議にて数カ月先のプログラムを毎月立案している。
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9			全常勤職員会議にて検討している。
	15	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9			一日の時間配分を考えた上で課題に取り組んでいる。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	9			スタッフ会議を中心によく話し合い計画を作成している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9			毎日朝礼で確認、共有している

	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9			毎日終礼で共有している
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9			記録は必ず行っている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1		モニタリング会議で全員参加は難しいが、聞き取りは行い判断材料にしている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	9			児発管・管理者・主任がそれぞれ参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9			管理者を中心に定期的に連絡を取り合っている。
	23	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、地域の保険、医療、保育、教育等の関係機関と連携をとっているか	8	1		情報共有など連絡を取り合っている。
	24	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	1		主治医と直接の連携をとることは少ないが気になることがあった際にはまずは保護者に連絡をしている。
	25	移行支援として、保育所や幼稚園、認定こども園等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9			必要に応じて努めていけるよう心掛けている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互の理解に努めているか	8	1		必要に応じて努めていけるよう心掛けている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	2		情報共有など連携をしていて必要に応じて連絡をしている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	2	5	2	2個ではあるが事業所としてはない。
	29	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	2	2	参加できるよう努めている。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			共通認識のためにも情報は共有するように努めている。
保	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	1	1	時間的な制限もあり行うことが難しいが、今後は出来る限り努めていく。
	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	1	契約時にご説明している。
	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9			職員で話し合い助言を行っている。
	34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9			保護者会は行っている。連携に関しても今後進めていく。

保護者への説明責任等	35	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			職員間で話し合い再発防止に努めています。
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1		おたよりを毎月発行しています。ほかにもインスタ・ブログ・Xなどで発信しております。
	37	個人情報に十分注意しているか	9			事務所の鍵付きの書庫で厳重に保管しています。
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9			連絡帳を使って保護者と情報伝達を行っています。
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	2	2	地域のボランティア受け入れ（昨年見学3名・うち1名受け入れた）
非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	4	1	職員間で共有をしているが、保護者に対しての周知は十分でないのでおたよりなどでお伝えしていきたいです。
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	6		避難訓練は実施しているが、細かな行動マニュアルなど、さらに全職員に落とし込むように努めます。
	42	事前に、服薬や予防接種、てんかん等発作等のこどもの状況を確認しているか	7	2		契約時に保護者様に確認し職員周知している。
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	2		契約時に保護者様に確認し職員周知はしている。
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9			記入し、全職員で共有している。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	2		研修は毎年必ず実施しています。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	1	1	現在、対象の利用者はいません。